



日田特別演奏会

11/4

本学がiichikoグランシアタで毎年行っている「定期演奏会」を、普段クラシックの生演奏を聴く機会が少ない地域の方々にも楽しんでもらおうと、日田市にある「パトリア日田」にて開催した演奏会。バス5台で乗り着けた大人数による迫力ある演奏に、小中高生から一般の方まで幅広い年代層の方々にも感動の輪が広がりました。



芸短デザインスクール2013

11/2

今回は、2015年新設予定の大分県立美術館のロゴマークデザインを手掛けた平野敬子氏・工藤青石氏(CDL)を講師に迎え、「県立美術館におけるコミュニケーションデザインのビジョン」と題した1日限りのデザインスクールを開講しました。お二人の作品紹介と共にブランディングの考え方やデザインを具体化するまでのプロセス、思いについて講演。また、県立美術館のロゴマーク(OPAM)の制作秘話や、大分における美術館の役割について熱く語っていただきました。

動物の命を考えるシンポジウム 10/26

大分県出身で「子ぎつねへレンがのこしたもの」著者である獣医師・竹田津実氏らを招いたシンポジウム。子ども達のやさしい心との交流で、傷ついた野生動物たちの治療・保護に尽力する竹田氏のエピソードや、殺処分ゼロ運動を目指す熊本市動物愛護センターの取り組みについて講演、改めて「動物の命の大切さ」について考えました。



佐藤美枝子客員教授 声楽公開レッスン 10/26・27

本学音楽棟 小ホールにて佐藤美枝子客員教授による声楽公開レッスンを開催しました。今回の公開レッスンでは、両日で本学専攻科の学生11名、審査を通過した一般の方3名の計14名が受講しました。世界的に活躍するプリマドンナ佐藤美枝子氏によるレッスンは、受講者にとって貴重な時間となり、聴講していた学生・一般の方々も、熱心にその様子を観ていました。



大分市議インターンシップ報告会 10/19

「市議インターンシップ」は、学生が議員の仕事に同行し勉強する機会、6~9月の約3ヵ月間、大分市議会に通い議会や委員会の傍聴をしました。その報告会では、現地視察で学んだことや、市役所の各課に調査へ行き一般質問を作った経験、市議会の仕事内容などを中心に発表しました。報告会には一般市民の方も参加し、学生らに質問を行いました。昨年比、学生たちは市議会への知識が増し、答弁も熟練度が上がったようでした。



ヨーロッパ各国の歴史や文化、現在の姿を映像や音楽を交えながら分かりやすく解説。講義終了後は、その日学んだ国のワインを味わいながらの懇談会を実施するという大人のための講座。第1回はフランス、第2回はオーストリア、チェコ、第3回はスペイン、ポルトガル、第4回はイギリス、イタリア、そして最終回は駐日EU代表部による特別講演を行いました。

大分市美術館「シャガール展」連携イベント

11/2・4・23  
12/1

大分市美術館で開催された「シャガール展」の連携イベントとして、講演会、ワークショップ、演奏会を行いました。講演会では、美術科 於保政昭講師がシャガールが生涯2000点もの版画作品を残したことにちなみ「シャガール版画芸術としての版表現」と題し、版画についての歴史や文化、技法からシャガール作品について分かりやすく解説。国際総合学科 永田道弘准教授は、シャガールの代表作「エッフェル塔と新婚の二人」を、当時のパリの文化状況から映像とともに読みときました。ワークショップでは「コラグラフ」という特殊な版画技法を用いてシャガールならではの色彩豊かな作品づくりを体験していただきました。



第1期「ヨーロッパ講座」

10/30  
11/6・13・27  
12/4



保戸島映像音楽祭

11/3・4



津久見市出身の本学学生らが主体となり、「津久見を盛り上げよう!」と企画・運営したイベント。保戸島小中学校体育館などを会場に、島の小中学生らが出演したオムニバス映画「海上の迷宮(ラビリンス)」の上映や、島出身のソプラノ歌手・清家麻衣さん(本学非常勤講師)の「里帰りコンサート」を開催、観客200名以上を迎え、たいへん賑わいました。この「保戸島映像音楽祭」は、昨年6月に学生たちがゼミ旅行で保戸島を訪れたのがきっかけで企画されたもので、多くの方々にご協力いただき、2年がかりで実現しました。主体となって頑張った情報コミュニケーション学科2年の葉真寺亜衣さん、川野亜弥さんは、「準備のため、島を訪れるたびに島民の皆さんに温かく迎えていただきました。特にうれしかったのは、ある島民の方のお宅を訪れた時、昨年の写真展で展示した写真を自宅応接間の一番目立つ場所に飾ってくれていたことです。色々な事に協力していただき、「次に来る時は電話するのよ」と、孫のようにかわいがってくださいました。毎月のように島を訪れ、島の人々と交流を深め、準備をして成功することができました。多くの人に「保戸島映像音楽祭」を見てもらえて、うれしかったです。「とてもよかったです」「こんなの初めてだ!またしてね!」など、うれしい言葉を皆さんからいただき、本当にがんばってきてよかったです」とイベント大成功の感想を述べました。